









せしよ、前置きが長くなりましたが、ついで、旅行の話じつをまじせしよ。

昔のインフォは、地図の上では同じキーボードも、かかる時間が日本国内のこいつはさすがにありました。

なにしろ、道路や鉄道じつにたインフォがまだまだだったもんですから、うちの社長なんか「俺は  
賢賢路じゃなく。賢賢家だー」よ、聞いてたさへいこ。

最近じゃあ、道路もだに整備されて、信号も守られていなくなってきた。昔はサードミラー、車の耳  
のよいだ。アジガちがだするのがザリとした。無理な追い越しをかけるからな。ハイヤーの運転手  
と、そむがちがだするのが勲章みたさなまじつだ。

かきもアリックの後には、Horn Please のペインターもある。その言葉  
書田つだ。『(必死なら)遠慮せよクリックションを鳴らしてね。』のじよ。  
まだ信田のカーブミラーだのが少なかつたじよの、おぼろじよ鳴らして  
つよのじよの、この言葉。線田つだ、Keep Distance 『車間距離 たまひ』  
ジャンク田つだ、STOP 『緊急 止むか』。

いよいよだ地方の高速を走ったときなんか、まさにカーチェイス！  
なにしろ、ブッピー…の鳴らして、相手が避けるのを待たずにいつちやじよ。

こちらが進むとほぼ同時に相手が避ける。そんなだから、後ろに座っているこっちは、気がじやな  
い。こい、運転ついでおのクセと、それにブレーキがあるわけでもないのに、床を踏み込んだじよ。  
うちの御大も、最初の頃は慣れてなくって、足がつつちゃったんだって！…それも、ホテルに帰っ  
て一息ついた頃にダメージしてきた。でも、今じゃあ落ち着いたもんで、私が冷や汗たらしてるとは  
ど、ジーンとまじよ。ロッチの気も知らなく、慣れたのは怖いね。

…あ、次は私が慣れるのか？ま、じよか、強引にいかないとよけてくれないってのもタシカな  
です。歩行者なんて、車が来るのとは反対をむいて渡るとですから、剛毅なせしよ。

今でも地方に行くとな、馬車だか、牛車だか、トラック車が歩いている。

トラック車を見たのは、砂漠の近くの町。あるもの使ったほうがトラックからだね。

(※さすがに運ぶものが重いためか、車輪はトラックターのタイヤヤ。)

まあ、そんなのがたくさん歩いてりゃあ、流れもゆるゆるになるて、農家の方のトラクターでも  
十分通用する…っていつか、実際に走っているんだもの…

なんでも、収穫したサトウキビを製糖工場に届けるんださじよ。

家が近場の人は時間に余裕があるから、帰りにちょっとした配達のバイトもするんだとか。

(※石油価格は世界共通！ 燃費のいいトラクターは重宝されています。)

そんなふうですから、自転車も負けちゃいない。リヤカー後ろにへっつけて、たちあげ。



背のびじりペダルをふみ込むようにしてきます。驚いたのはイヤカーもなして、荷台にながし鉄棒(建材?)を何本もへりうりしたのが、もっぴびりうりしたのが、籐籠(うつか)を山のようについでいじり、一階建のバスみたいになったの。

何事もお見せできないのがまじりに残念。何しろ車内からですから、マミーと思ったときには通り過ぎちゃって、手をすねてびわちやうとさやわ。

遠ざけた日は落ちひいひい、ういひま、むいじは大陸だけに、見渡すかぎり平坦で、見通しがいいのなの。ういひ高速道路から見えるの日はういひもキヤード。  
よまこいじり、いじりが普通のカメラじゃキヤード争ひなごどやねえ。

あと、霧のひどい季節には、数メートル先が見えなくていつも危険なんです。ほかの季節も、スモッグと霧がいらまじり、黄砂が舞っているように見えます。

そして、我が社の扱う木製品の工場があるサワフルプール(?)。

木製の香田や小物家具は、いじりで作ってもびりっています。(※ただし、でっかい家具の本場は別の地方。) 町中には木材を運ぶ牛車をぶくめい、こころ走っています。人力車ならぬ、自転車タクシーもたくさん。でも、いじりがくせ者だね。意外とリクじゃなく。どちかとういひリクダのほづが…と、冗談はしておき、狭い道路をころんなのが押し合入しあがる中をすりぬけていへものだから、右入揺れる、左入揺れる、道が悪くて上下に揺れる。揺れに合わせ体を揺らしてないとまたまったもんじゃない。

むわらがサプリーヤーも二回いじり、今じゃあ、バイクに社員二人乗りしています。ちなみに、野良犬が道端で寝そべってましたが、みんながきけていれてました。この入はスピードがめつりうりの地方ならは…。

それに、トはんだの牛車の前部分。この後ろにたごいひ積みいじりごます。この道路は道幅が広くハイヤーや、町中の狭い道と比べわたやきは困りました。

車はともいじり丸太をたった一頭で運ぶのには、車が一台は通れる道幅を一台でめながらいじり。無いといひ、御きれたが脇の倉庫に誘導して見事にトール…そんなのが入れた倉庫の大きさをレック。



エンジンは、田舎車雇用の車との違。道路を走る車を見ても、統一性があめりかせ。

数々の外国のレンタカーが、そまじりチャチャを走っています。

むわがバスやタクシー、現地の道路事情についていじりのもめり国々(社)は、いじり普通車バスやタクシー。

お金持ちなぞ見栄でベントジが多いんですが、こればかりは本人の趣味とは関係ない。  
そんな風にも資金力をアピールしとかなきゃ、なにかの拍子に「ロケるかもなんて心配された日にゃ、ベントジなオーダーがとれやしない。

むじこの道路は、一時期 排気ガスがひどかったのですが、今は法律で公共機関（タクシーとバス）がガソリンから天然ガス（LPG）に転換。そっちちにガスタンドもたち、だいぶマシンになりました。（マスク代わりに布をまいてる人がチノホラ…。気になる方は、使い捨てマスク持参オススメ。）

### 《第一話 電圧とマシン》 https://www.youtube.com/watch?v=3826281000

そして、むじこの電圧が不安定でわれらがサプライヤーの工場も火事に…。

スイッチBOXが溶解したマシンは銅線同士バッチッとショートさせて起動。今はだいぶよくなり、外資の入るオフィス街なんかバッチリだとか

うちの木製品、ツルツルでしょ…。

私のしきもってる工場じゃ、

どじかにモーターを使ってるじゃが

多いんですが、その軸に真ん中に穴を開けたウラスト

布きれ（まあるごやしねく）を何十枚も通して回転させ、

そのく半製品を押し出して磨こるんですよ。

あんまり、大きな声じゃいけませんね、とじきも焦げますね。やっほ。



例の信の深い工場長さんは工夫が大好きで、モーターじゃなくもものマシンを動かしています。工

場の手前じゃ、このモーターがひじりあり、そのながい棒（シャフト）が栗井の伸びるその脇

にはマシンが間隔をあけて配置されています。



で、このモーターを始動する、ながい軸棒が回転開始！脇のマシンの軸棒に、あつて、ムバンドを引っかけたら、その反対を、ながい軸に通して、車輪はめです。

じつじつ、め、たまたまの運動が開始された、この作業は、め。

して、この、軸棒がタテ方向のマシンは、このムバンドを、とりみた、ひねります。

そして、時間にルーズというか、まだ道路も鉄道のダイヤもそろってなかった、それこそ時間厳守が不可能だったころの感覚がまだ残っております。

おまけに、朝食8時、ランチ2時、ディナーは10時と、生活リズムから日本と違っています。地方に遠出するためならまだしも、普通の口朝8時半にロビーに来てなんて、言っちゃいけない。多少、時間をオーバーしても、「オース……オース……」と笑って言うくらいがちょうどいい。10分、15分の遅れは、いかに口をせむせる証拠。むしろ口は、1日待つてもいなかっただけか…。

そして、海外に行くこと恋しくなるのが日本食。

そんな日本人のハートを射止めようとしたのか、テリーのメトロポリタンホテル（※）には、日本食レストランがあります。（※昔、日航と契約していた時は、名前にニコウが入っていました。今もニコウホテルに通じます。ちなみに、テリーはオールドテリーとニューテリーの2つを含みます）メニューにはお寿司やうどんやそばやお茶漬け、カレーライスにカツカレー、ラーメンにギョウザまで。おどろいたのなんの。言われてみればインド料理にカレーライスはないし、中国料理にもラーメンはない。ともあれ、邦人の心をわしづかみなのは間違いないです。

ダムの上事で奥地に行かれてる日本人の技術屋さんが、感激しながら食べてました。現場から街まで、車で走って二十四時間かかるのです。あと、日本酒は関税がかかっちゃうから、ちょっと飲んだだけで3000円…っ！、それはまた別の話。

恥ずかしながら私、多少好き嫌いがあっても、自分の味覚は世界に通用すると思っております。恥ずかしながら私、多少好き嫌いがあっても、自分の味覚は世界に通用すると思っております。恥ずかしながら私、多少好き嫌いがあっても、自分の味覚は世界に通用すると思っております。『最高級デザート』を食べるまじのじじい。

いわが一週間前からも前から仕込むために予約が必要な上、インドの方には大人気！葉っぱをきれいにしたりたみ、三角形にした中にはハーブやスパイスが満載♪かむと、ミックスジュシーな香りと味の汁が口内にあふれます…。

なんと口強引に飲み下しましたが、我らがサプライヤーも苦笑しておりました。タイヘン、勉強になりました。私見ですが、日本人には合わないかと…。同席のフランス人商社マンも、お口に合わなかったとつぶやいてました。

実は、日本じゃ一番人気のインディアン香『ラム社のチャンドラム』も、欧米ではそれほどでもなかったし…。いわがらは、ムリに好物をすすめるのはやめておこうと、そう思った次第。（以前、来日したサプライヤーに御大が和皿のお菓子をすすめたところ、スマウアだったとか。スマウカンはオーケー）はいはいのホッとした感じ。お部屋の前から敷地内を眺めてみる、いさなながら要塞のよう。



ーダーかどみまじゅうゆうなでつかいパノボリアンテナがいへつもあつて、工場みたいな自家発電機  
だかボーラーだかぞびえつています。(日本でも、夜の工場が秘密基地に見えるようじゃすね)

警備が厳重なところのゲートは、遮断バーがダブル。警備員さんも銃を持っていて、常時数人つめ  
てます(銃の所持にはライセンス、許可証が必要)。

むじゅうの軍人サンの天下り先は警備員が多いんですが、適材適所ですな。

もつとも、一流ホテルに勤めるには、危険なところへ赴任して退役するまで終始お行儀よへしてな  
くちやいなんでいか…。うふむ、世の中甘いな。

要人の宿泊時には、警察もホテルへ応援にくるのだとか。

ローバーは禁煙だつてたこと、うちの社長が早朝に単族よろしく外へ出たら、駐車場の警察車両でなん  
だかコンコンやっついえる。ようへ見たら、中に機関銃が…。でも、見えるように置いておくと精  
神的によくない(殺伐としちゃう)から、気をつけて目立たないようについせもせ。

さて、ホテルの朝食はビュッフェ(ブアフエー)スタイル…。

いわゆるバイキングで、それは豪勢なもの。ただし、私たちがいただくのは焼きたてトーストのみ。  
その他は、あつためベーコンカーセージ。または、コックさんがその場で焼いてくれる目玉焼きを  
らう。これがなんと、ターン(画面焼き)とか頼めたりします。

西洋の方は、卵料理にひるさいとかで、日本でもホテル・ニューオータニなんかのバイキングでは、  
コックさん(オムレツ係)が一人控えています。

新鮮な生野菜のサラダに果物、ヨーグルトやチーズに始まる乳製品…。

もうひとつものは、指をへわえてガマンの子。飲み物も、ミルク抜きのカートー(生のミルクは危険  
ですからね)でなければ、ミネラルウォーター。

もうひとつ、パックのゴゴナッシュジュースがあつたんで試してみたんですが、独特の香りと糖分控え  
め、ジュースって感じじゃあない。マンガなんかで見かけちゃあ、大自然のフルーツジュース(ト  
ピカカル)をイメージしてたんですが、ちょっとあてが外れました。

なんでも、取れたてゴゴナッシュを飲むむじゅうの善玉菌をいつかいつかごまかすのがナ☆  
じがいをそのままするのも酸味きすすも欠かせない。それがミネラルウォーター。

世界的ブランド evian (エビアン)を好むのは、値段も品質もペンキ。カムのボトルに水道水を入れ  
て売る人もごまかすか、ハートセシロ退治もタイマンだとか。自分で管理も命めて徹底しているエビアン  
& コカ・コーラが安全パイ。そんなわけは、飲みものをそのままする前、瓶の頭で封をあけてから、プ  
レ注いで飲むのがマナー。





《第五話 ちっぴ》

ちっぴといえは、海外ではアタリマエな、円滑&快適に過ごすための必要悪(?)。料金外なため支払うのに抵抗がありますが、そもそもチップ不要のスタイルは、日本の某ホテルが最初だとか。旅館なんかの「じっしげ」は昔の名残ですね。

むじっでは、自分の部屋担当のボーイさんに渡しとおへと無難です。空港は政策で不要。プリペイドタクシーは、普通車不要、ハイヤーのみ必要。

09年4月現在(1ルピー2円)、高級ホテルのチップは100ルピーが相場。

2009年9月吉日 第0刷発行

記事と挿絵と写真…平野 茂平次 監修…Dr. ダン・ヘンケン

※記事内容は不正確なもので、独断と偏見がたぶん(?)含まれます。